

「第18回コンクリート甲子園」に対する支援について

2025年7月23日
北海道生コンクリート工業組合

今年で第18回を迎える「コンクリート甲子園」は、全生連設立50周年を記念し全生連「中央技術研究所」(千葉県船橋市)で開催されます。

道工組は2018年(平成30年)から「コンクリート甲子園」をめざす工業高校に対する支援を分会の協力を得ながら行ってきましたが、今年も出場校に対し技術指導など必要な支援を行っていくこととします。

なお、既に北海道内の工業高校(9校※)に対してポスターが送付されており、関係する協組には必要に応じ道工組としての支援内容を伝えていただくようお願いしているところです。

※ 旭川、小樽、帯広、北見、釧路、札幌、苫小牧、函館、室蘭 (青字は出場実績あり)

参加申し込み 令和7年 7月31日(木) 締め切り

予選 令和7年 9月27日(土) 本選出場は、上位10チーム

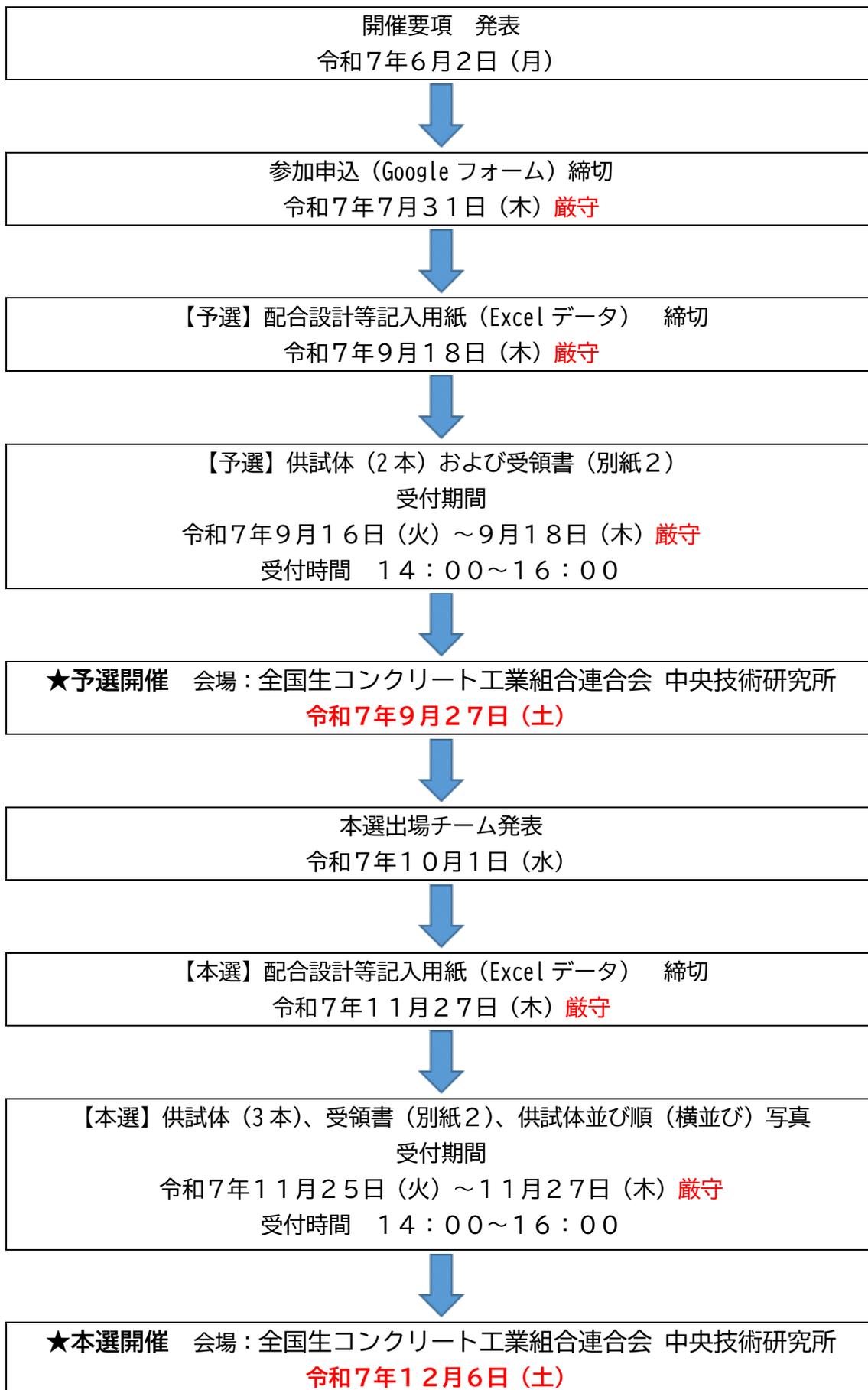
本選 令和7年 12月 6日(土)

場所: 全国生コンクリート工業組合連合会 中央技術研究所
千葉県船橋市浜町2丁目16番1号

道工組支援内容

- 技術指導(分会から技術指導等の支援を申し出、学校の意向を踏まえ対応)
- 本選出場した際の旅費の補助(生徒数等に応じ最大40万円)

第18回コンクリート甲子園 予定表



コンクリート甲子園 HPでPR動画公開 来月2日から募集開始

第18回コンクリート甲子園の参加募集が来月2日から始まる。全国の高校生がコンクリートの配合設計やプレゼンテーション、デザ



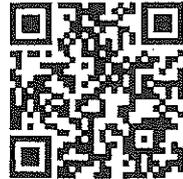
今年は初めて関東で本選を開催

大会史上初めて本選

インで日本一を競う同大会は、9月27日に予選を行い、10校が12月6日の本選に進出する。今年は今大会コンクリート工業組合連合会(斎藤昇一会長)の創立50周年を記念し、全生連中央技術研究所(千葉県船橋市)を会場に行われる。

を関東で開くに当たり、主催の第18回コンクリート甲子園実行委員会では昨年に続き、幅広く参加校を募るためPR動画を制作し、公式ホームページで公開している。大会キャッチコピーの「夢中でコンクリートに向き合う青春が、あつたつていい」の世界観で、ハ

ル、ナツ、さくらの男女3人組がコンクリート甲子園本選の前日に東京を訪れ、コンクリートによって作り上げられた大都会の景色を眺めながら本選での優勝を誓い合う内容となっている。(QRコード参照)



コンクリート甲子園

第18回参加 募集を開始



本選は12月6日開催

第18回コンクリート甲子園の参加募集が2日から始まった。申込はコンクリート甲子園ホームページ掲載のGoogleフォームで7月31日まで受付。第18回コンクリート甲子園は、第18回コンクリート甲子園実行委員会が主催。共催は全国高等学校土木教育研究会。同大会は、全生連創立50周年を記念し、千葉県船橋市の全生連中央技術研究所を会場に開催される。9月27日に予選を実施し、供試体2本の圧縮強度試験を行う。予選の方針とし、プラスチック上位10チームにより本選が12月6日に開催される。予選の範囲内とする。デザイン部門のテーマは「お国じまん・学校じまん」。

本選は、強度部門、デザイン部門、プレゼンテーション部門の3部門で審査し総合優勝を決定する。大会ポスターを制作している。強度部門は、平均値をピルしている。